

No.	ワールド・カフェ方式で出てきたテーマ	ゴール (どんな状態にしたいか?)	現状 (今どんな状況か?)	具体的取組 (そのために何をするか?)
1	★10市町村が一つにまとまるためには人と人の繋がりが一番(市町村間の職員交流、産業界の交流) ★広域行政組合に各市町村より優秀な人材を出向(集め)させ、検討する部署作り	施策を進めるための人材を1か所(事務局)に集める(人吉球磨定住自立圏共生ビジョンでの課題をここに集約する)	★市町村会の首長定例会月1回 ★職員間はない ★企画観光担当2か月程度に1回実施 ★各担当課長会は年1回実施 ★行政組合は観光有(ゴミ・火葬) ★観光については振興局、各協会有 ★定住圏あさぎりからの出向 ★スマートインター錦からの出向 ★学芸員等専門員の交流は有	★各市町村は優秀な人材を出向させる ★人件費・就業規則等のすり合わせ ★共同事務処理の統一化 ★産業界との交流及び支援 ★各市町村の強みを調査・研究 ★各市町村の職員の一括採用を検討 ★議会の統一!?
2	相良藩の歴史をストーリー化・・・観光協会の統一	日本遺産をテーマとし、観光商品及び関連商品を開発する	★役割分担ができていない ★人吉球磨を回るツアーが無い ★観光協会と行政間で情報の共有ができていない ★観光協会が無い地域もある ★広域行政組合に昨年広域観光課ができた ★相良藩の歴史を基に日本遺産認定 ★観光のスペシャリストが不在 ★広域行政組合で「香り」をテーマにした勉強会を実施	★日本遺産をテーマにシンポジウム ★地域おこし企業人として観光のスペシャリストを呼ぶ ★情報を共有化してそれぞれの役割分担をする ★広域行政組合の広域観光課が中心となって、情報収集と発信を!
3	★子育て支援(病児病後児保育) ★雇用・子育て・老後の安定(働く場所があり、子育てし易い環境作り。また、老後もその地域で安心して暮らせる制度作り)	働く場所があり、子育てし易い環境作り。また、老後もその地域で安心して暮らせる	★雇用＝希望する職場が少ない ★子育て＝自治体で支援が異なる ★老後＝自治体で支援が異なる	★雇用＝農業法人化、企業誘致、林業・観光業強化(日本遺産利用など) ★子育て＝保育料・病児病後児保育料の個人負担の統一、子ども医療制度の統一、学校給食の無料化、育休・産休が取れる。 ★老後＝交通手段の確保(くま川鉄道・バスなど活用)、地域による見守り制度、独り暮らしの方への訪問
4	10市町村で機能情報を共有化させる	各地域の長所を全員で把握し、効率的によりよいサービスを提供する	★各市町村の情報が共有されていない ★人吉球磨全体の情報を持っている機関が無い	★人吉球磨に愛着を持つような地域づくり、意識づくり ★ハード面の統一 ★人の交流 ★コンパクト化 ★人吉球磨お互いの良い所・悪い所をお互いが知る ★自分の住む地域のことだけを考えるのではなく、人吉球磨全体のことを考えられる意識づくり
5	人吉球磨地域のブランド化	人吉球磨と聞いただけで、場所が分かる。商品が売れる。安心安全のイメージがわく。行ってみたくなる。	★有名ではない ★場所が分からない ★名前だけでは商品が売れない ★いい素材・商品等があるのに外に出ていない	★地域全体が共有認識を持つ ★リーダー(人材)の育成 ★メディアの活用(PR) ★個人一人一人が営業マン(SNSの活用)
6	それぞれの自治体で行われている祭り・花火大会等イベントの集約(統一・大規模化)	おくんち祭り、花火大会、相良三十三観音巡り、スポーツイベント	★市町村毎にバラバラ ★行政職員の方が大変! ★お金がかかる ★イベント(花火、夏・秋祭りなど)の日程・内容が重なってしまい、集客が少ない(つつじ祭、夏祭、さくら祭、福祉祭、収穫祭、産業振興祭、ふるさと祭、納涼祭)	★市町村が一体となる ★年間スケジュールを持ち合って重ならない様に話し合いをする ★地域性を大切にする物は残してよいと思う
7	★人吉球磨の基幹産業の林業を守るために、高校再編に伴って南稜高校の林業コースを残す ★人吉球磨は農業と林業!(将来の担い手をつくる。一体となって盛り上げていく)	★林業の専門的知識を持った人材の育成 ★林業従事者の育成	★若年技術者の不足 ★林業従事者の不足 ★人材育成機関の不足 ★人材育成のための助成制度が不十分 ★山が荒廃している	★市町村有林の循環型施業 ★人材育成のための助成制度の創設 ★インターンシップ(中・高校生)の実施 ★資格取得のための助成制度の創設
8	障がい者を含め、人吉球磨の住民が一同に交流できる複合施設を造る。(一万人単位で集まれる)体育・文化分野	★ひと月に一度、種目別の交流会の開催 ・スポーツ分野(障がい者を含めた大会) ・文化分野(音楽、趣味等) ★合宿誘致 ・アスリートの強化合宿が出来る施設(宿泊も含む) ・全天候型の400Mトラック(H29県民体育祭開催。郡陸連より町村会へ要望済み) ・プロ野球ができる球場	★障がい者のスポーツ大会は運動会程度(年に1回しかない) ★九州大会・全国大会などの大きな大会が開催できない	【時間不足により未記載】